

イベントレポート

「永谷園お茶づけ人力車 出発式」開催 ～マヂカルラブリー・野田クリスタルさんが登壇～ 人力車で"お茶づけ"の魅力を発信

株式会社永谷園は、人力車とお茶づけの初コラボレーション企画「お茶づけ人力車」開始に先駆け、2026年8月25日(火)に「永谷園お茶づけ人力車 出発式」を浅草ビューホテルアネックス六区1F「ブロードウェイ六区」(東京都台東区)にて開催いたしました。出発式にはゲストとしてマヂカルラブリーの野田クリスタルさんをお迎えし、永谷園の代表商品「お茶づけ」と日本の伝統文化である人力車を組み合わせたプロジェクトの新たな一歩を踏み出しました。



■野田クリスタルさんが一日限定“俵夫(しゃふ)”に就任！「お茶づけとともに、最高の思い出を運んでいきたい」

出発式には、ゲストとしてマヂカルラブリーの野田クリスタルさんが登壇しました。野田さんは、過去に「あの日のお茶漬け」という楽曲を制作したエピソードについて、「1時間アドリブでやるライブをした時に、なぜか『あの日のお茶漬け』という曲が生まれたんです。なぜ出てきたのか自分でも分からないんですけど、自分の中の気持ちがお茶づけという形になったのかもしれないですね」と、お茶づけとの“野田さんならでは”な縁を明かしました。

日頃から筋トレの減量期にもお茶づけを召し上がっているという野田さん。1食でお茶づけ3杯食べることもあるとのこと、「何をトッピングするかが勝負なんです！」とのこと。最近のベストは“葉わさび”だそうで、「日頃からいろんなお茶づけを探索しているからこそ、あの曲が生まれたんですね」と、お茶づけの楽しみ方とネタの誕生秘話までお話をいただきました。



また、会場に登場したオリジナルラッピングの「お茶づけ人力車」を見ると、「浅草でこれが走っていたら、1キロ先でも分かるんじゃないですか？ 結構目立ちますよね。浅草の街にも合いますね」とコメントし、そのデザインに興味を示しました。

乗車特典として提供する「カップ入り お茶づけ海苔」については、「海外の方だと、お茶づけを初めて見た時に、お湯をどのくらい入れたらいいのかわからない方もいるかもしれませんが、カップだったらすごく分かりやすいですね」と話し、訪日外国人の方にも手軽に楽しんでいただける点に触れました。

実際に「カップ入り お茶づけ海苔」を試食した野田さんは、「めちゃめちゃおいしいです」と笑顔でコメント。さらに、さまざまな外国語で“おいしい”を表現する一幕もあり、会場を盛り上げました。

その後、東京力車の俵夫から人力車の引き方を教わり、一日限定の“俵夫”に挑戦。実際に人力車を持ち上げると、「教えてもらっていても、“人を乗せる”というプレッシャーがあるので、結構全力で力を入れちゃいますね」と、人力車を引く難しさを実感した様子でした。また、実際に人力車を引く場面では、「これやばい、めちゃくちゃしんどい！これで1日20kmも走るなんて考えられん…！」と、車夫の体力に感嘆されていました。

最後に、一日限定俵夫としての意気込みを聞かれると、「お茶づけとともに、最高の思い出を運んでいきたいと思います」と力強く語りました。



■株式会社永谷園 執行役員 マーケティング副本部長 永谷 嘉孝コメント

出発式では、当社 執行役員 マーケティング副本部長の永谷嘉孝より、「お茶づけ人力車」を企画した背景について説明しました。



近年、訪日外国人の増加に伴い、国内におけるインバウンド消費も拡大しています。当社では、訪日外国人の皆様には日本の食文化の一つである「お茶づけ」を知っていただくための取り組みを進めています。

2026年夏に実施した大手小売店でのインバウンド強化施策では、お茶づけの専用売り場を設置し、お茶づけ商品の売上が前年比約170%、一部店舗では300%を超える実績となったことを紹介しました。永谷は、「こうした取り組みが、訪日される海外のお客様に日本のお茶づけを知っていただくきっかけになっているのではないかと実感しています」とコメント。

今回の「お茶づけ人力車」については、訪日外国人の皆様には日本で過ごす時間をより楽しんでいただき、旅の思い出をより深いものにしたいという想いから企画したことを説明し、「お茶づけで日本の味を楽しみ、浅草の街を巡る。そうした少し“小粋”な体験を通じて、訪日された外国人の方々の日本での思い出が、少しでも深く、楽しいものになることを願っています」と語りました。

■東京力車の俵夫から、人力車の引き方や海外のお客様とのコミュニケーション方法をレクチャー

イベント後半には、東京力車の松川大樹様が登壇し、野田さんに人力車の引き方や、海外からのお客様とのコミュニケーション方法をレクチャーしました。

海外のお客様をご案内する際には、相手の国の言葉を交えながらコミュニケーションを取ることも意識していると説明。「自分たちが海外に行った時も、日本語で『こんにちは』と言われたら、親近感が湧くと思うんです」と、言葉をきっかけにお客様との距離を縮める工夫を紹介しました。さらに、人力車を動かす際には、力任せに持ち上げるのではなく、人力車と乗車するお客様とのバランスを取りながら体重移動を活用することがポイントであると説明。

野田さんも実際に人力車を持ち上げながらレクチャーを受け、「力というより体重移動なんですね」と驚いた様子を見せるなど、人力車ならではの技術を体験しました。



▲ 東京力車の松川大樹様



■「永谷園 お茶づけ人力車」詳細

期間:2026年8月26日(水)~9月15日(火)

ラッピング人力車:2台

定員:大人2名

※小学生未満のお子様は大人として含まれません。安全上問題が無いと判断できた場合は、大人1名につき子供1名までお膝元に無料でご乗車頂けます。

営業時間:9:00~18:00

コース:いいとこどり(20分)コース 2名 8,000円(税込)以上

参考ルート:雷門前 → オレンジ通り → たぬき通り → ロック通り → 浅草演芸ホール

乗車特典:カップ入りお茶づけ、オリジナルうちわ

予約開始日時:2026年8月25日(火) 14:00~

予約サイト: <https://x.gd/HZwdq>



◀「カップ入り お茶づけ海苔」

フリーズドライごはん入りのカップタイプなので、お湯を注ぐだけで手軽にお茶づけが味わえる商品です。



◀オリジナルうちわ